

今月の3冊プラス1



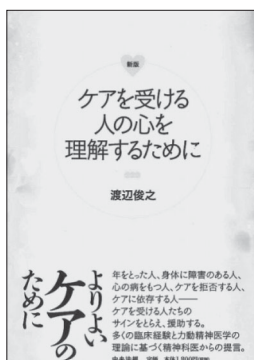
地域連携論

医療・看護・介護・福祉の協働と包括的支援

編：高橋紘士，武藤正樹 発行：オーム社 TEL：03-3233-0641

定価：本体 3200 円＋税

地域包括ケアシステムには医療・看護・福祉・介護各分野の連携および協働が不可欠である。地域包括ケアへの需要が高まるなか、地域でのシステムの構築は喫緊の課題である。本書は地域連携をマクロな視点で捉え、各分野を現場や行政を含むあらゆる方面から、理論的かつ実践的に解説する。



新版

ケアを受ける人の心を理解するために

著：渡辺俊之 発行：中央法規出版 TEL：03-3379-3861

定価：本体 1800 円＋税

診断やケアを受ける人(要介護者)の心は何を体験し、どんな感情をもち、どう変化していくのか。精神科医の視点から、要介護者の心を理論的にわかりやすく解説する。介護者や周囲の人、そして要介護者の心の世界を理解し対応策を模索することは、ケアをケアの先へつなげるきっかけとなる。2005 年発行の同書を加筆修正した新版。



認知症予防のための回想法

看護・介護に生かすアプローチ

編著：鈴木正典 発行：日本看護協会出版会 TEL：03-5778-5640

定価：本体 1700 円＋税

昔の思い出を語り合い、共感しながら心の安定を図る回想法は、急増が予想される認知症への予防法として、高齢者ケア施設やサロン活動で実践されている。本書では、写真を用いたグループ回想法の実践についての解説と会話を弾ませるコツについて掲載。実践に使える別冊写真集付き。



《シリーズ ケアをひらく》

坂口恭平 躁鬱日記

著：坂口恭平 発行：医学書院 TEL：03-3817-5657

定価：本体 1800 円＋税

「建てない建築家」「冴えない天才」「治さない患者」…坂口恭平を一言で表現することはできない。人は躁期の彼に圧倒され、鬱期の彼に魅了される。彼の「人間性」を贅沢に詰め込んだ、大好評の 1 冊。